

令和6年度第2回 兵庫県こども政策モニター 「兵庫県の暮らしについて、子育てに関するイメージについて」 結果

1 概要

173

ア 調査対象

兵庫県こども政策モニターに登録した県内在住または在学の小学4年生～高校3年生（同等年齢含む）301名

イ 実施方法

インターネットによる回答

(2) 調査時期

令和6年12月20日(金)～令和7年1月17日(金)

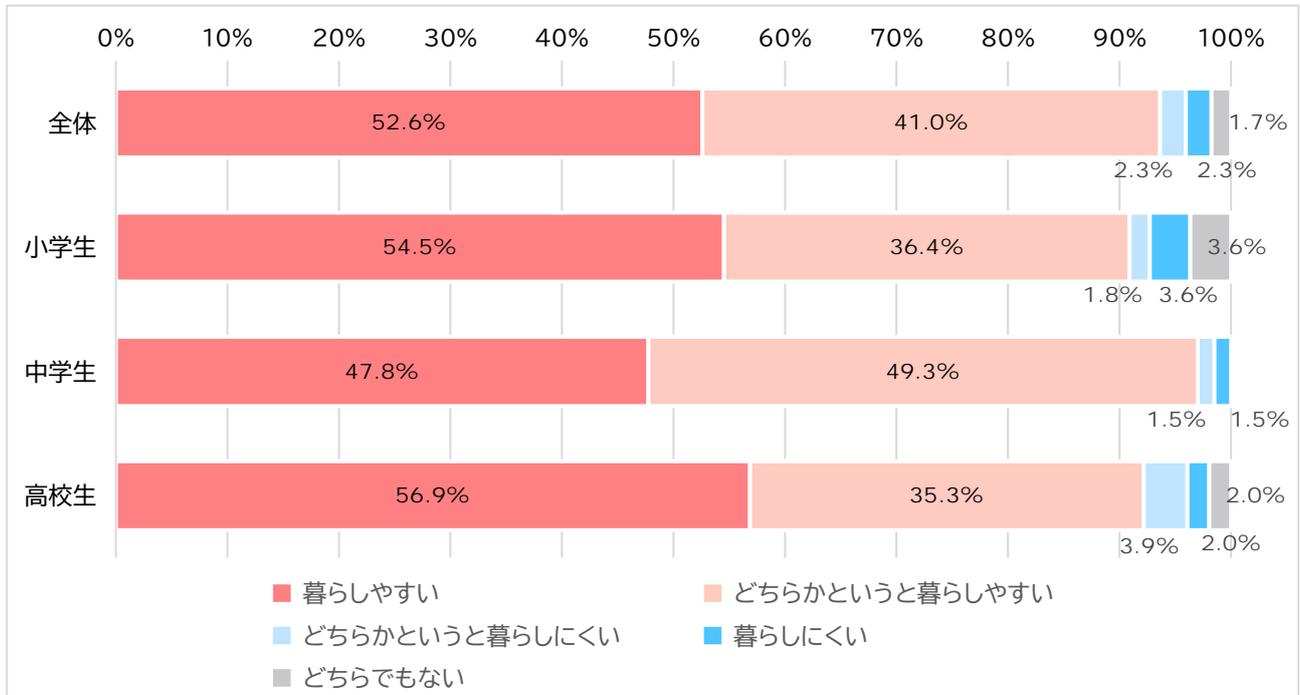
(3) アンケート回収結果

年代	回答者数	回収率
小学生	55人	48.7%
中学生	67人	75.3%
高校生(同等年齢含む)	51人	51.5%
合計	173人	57.5%

2 回答結果

問1：兵庫県は暮らしやすいところだと思いますか。

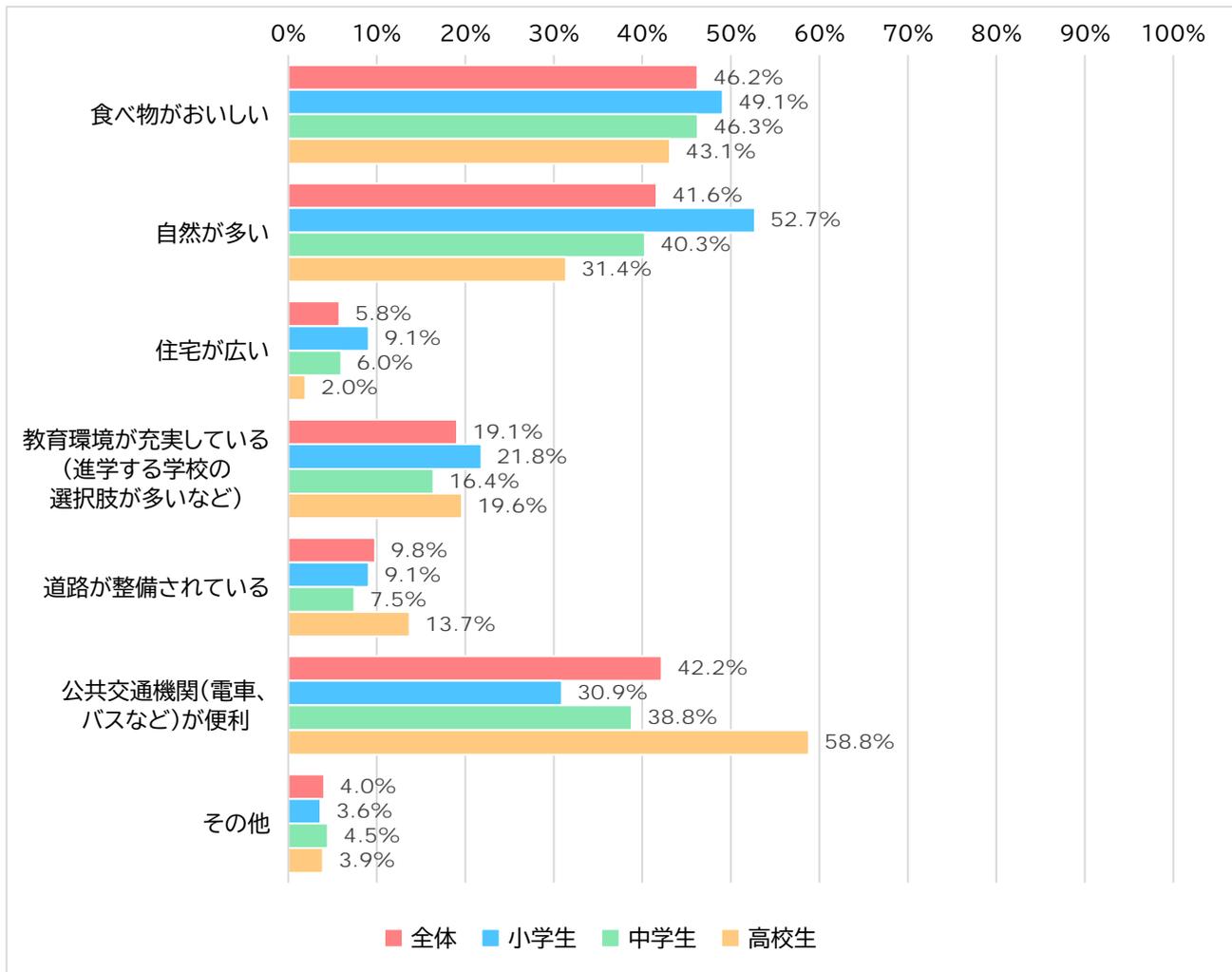
いずれの年代でも「暮らしやすい」「どちらかという暮らしやすい」を選択した人が9割を超えました。反対に、「どちらかという暮らしにくい」「暮らしにくい」との回答は全体で4.6%でした。



問2：兵庫県に暮らして「良かった」と思うことは何ですか。

【複数選択】

全体では、「食べ物がおいしい」(46.2%)、「公共交通機関が便利」(42.2%)、「自然が多い」(41.6%)の順となり、兵庫県の食の豊かさや、都市部の公共交通機関の利便性、多様な自然環境が評価されていることが分かりました。



【その他の記述内容】

小学生：他の都道府県に暮らしたことがないので、比較できません。

自分が住んでいる地域は災害が少ないから

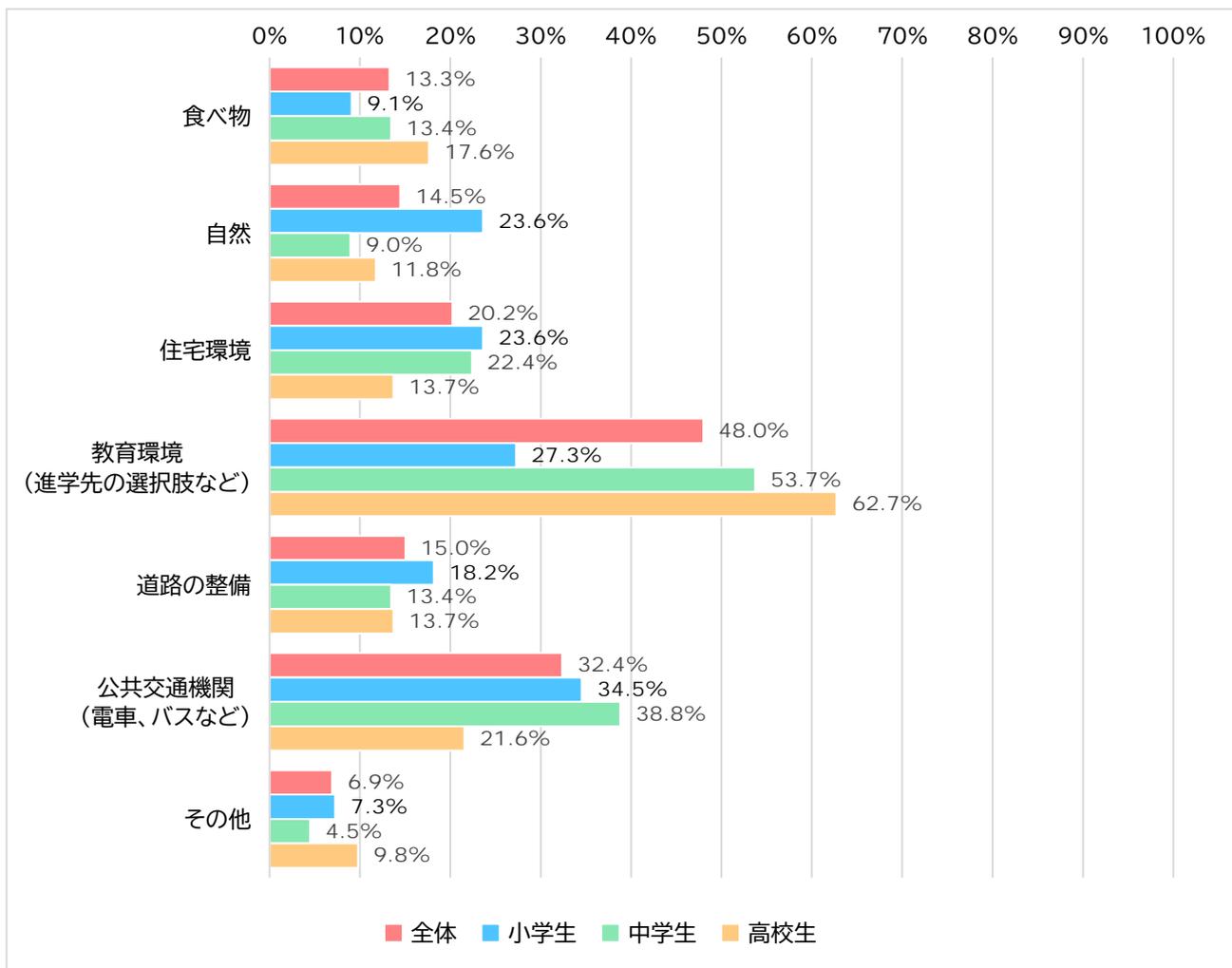
中学生：徒歩で行ける塾がある、分からない、特になし

高校生：押し活、人があたたかい

問3：兵庫県に暮らしていて、より充実してほしいことは何ですか。【複数選択】

全体では、「教育環境」が最も高い割合（48.0%）で、特に中学生では53.7%、高校生では62.7%と半数以上がこの項目を選びました。

次いで「公共交通機関」が多く、小学生では34.5%と最も高い割合でした。問2で便利と感じている人が全体で4割いる一方で、不便だと感じている人も多くいることが分かります。



【その他の記述内容】

小学生：医療費などの充実、産婦人科少ない、小児科少ないのが困ります

マナー ゴミポイ捨て タバコ 空き缶、遊べるところを作ってほしい

中学生：遊ぶ所を増やして欲しい、商業施設、政治的な安定性

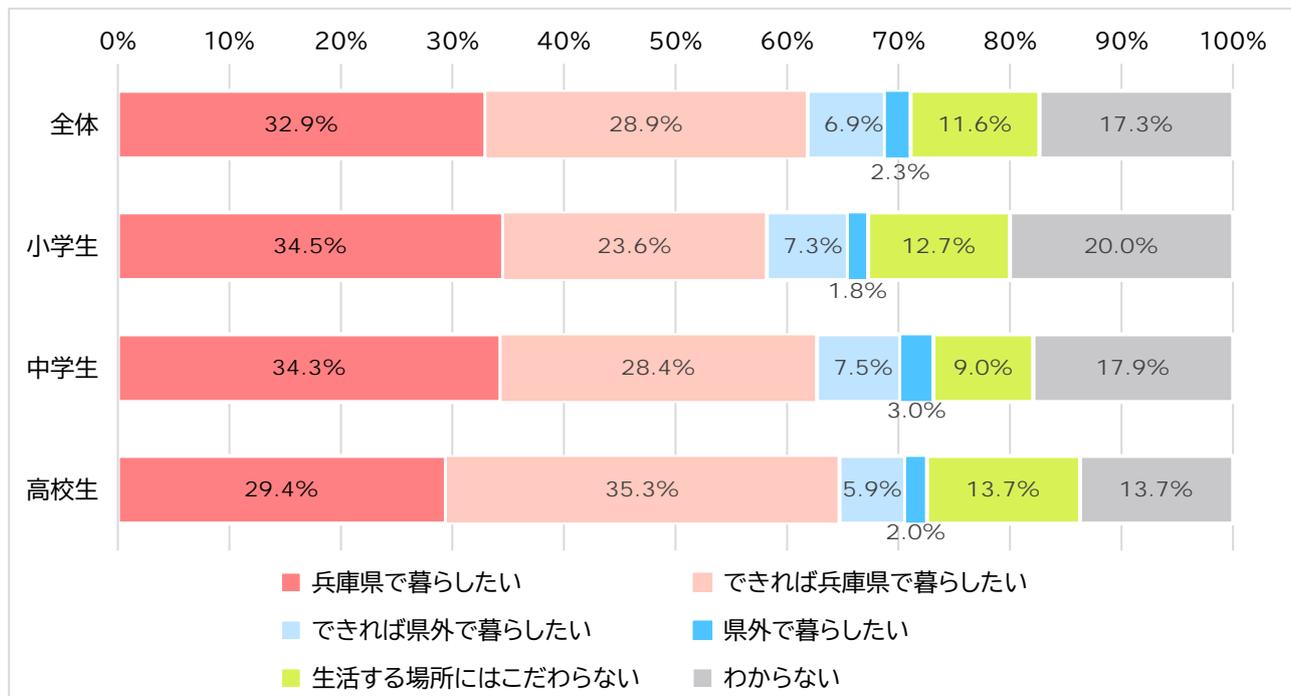
高校生：学費無償化、子育ての助成、無駄な税金を使わないで欲しい

娯楽、歩道橋を増やして欲しい、空き地を減らして

問4：大人になったら、どこで暮らしたいですか。

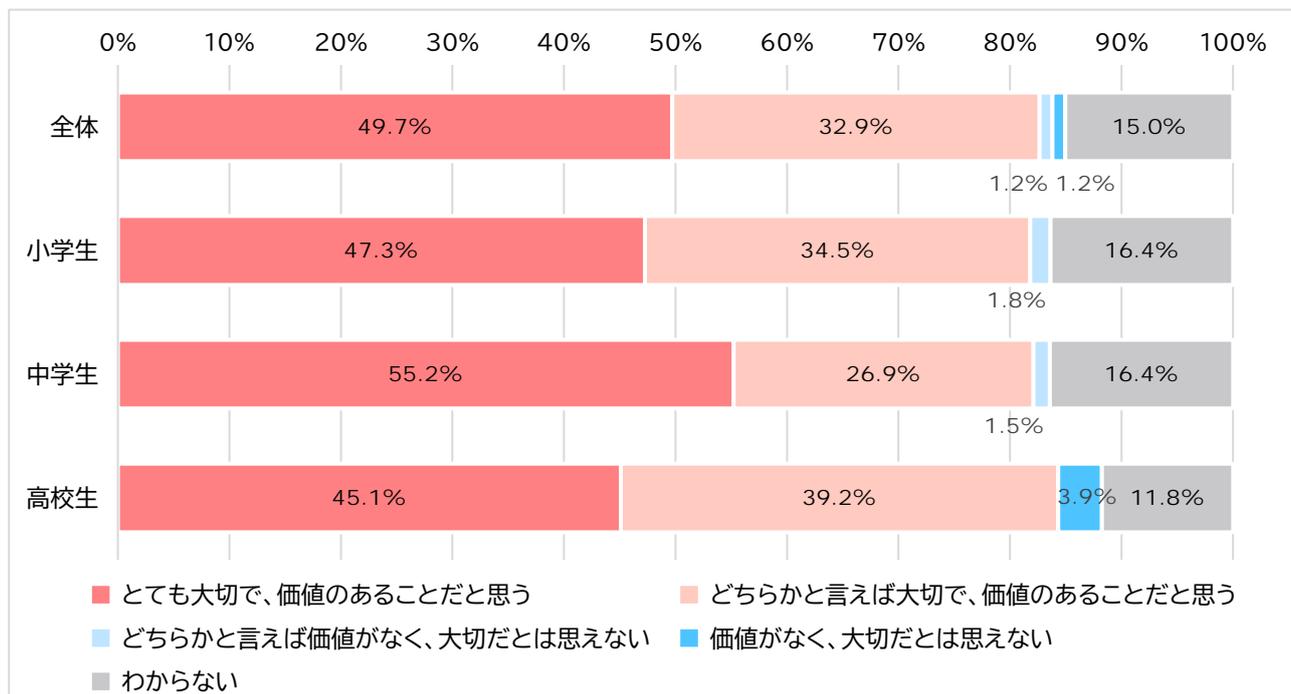
どの年代も「兵庫県で暮らしたい」「できれば兵庫県で暮らしたい」との回答が全体で6割を占め、多くの方が兵庫県に愛着を持っていることがうかがえます。

その反面、「できれば県外で暮らしたい」「県外で暮らしたい」と回答した人の合計と「生活する場所にはこだわらない」と回答した人がそれぞれ1割程度ありました。



問5：まわりの人が結婚して家族ができることをどう思いますか。

いずれの年代も「とても大切で、価値のあることだと思う」「どちらかといえば大切で、価値のあることだと思う」と回答した人が8割を超えました。

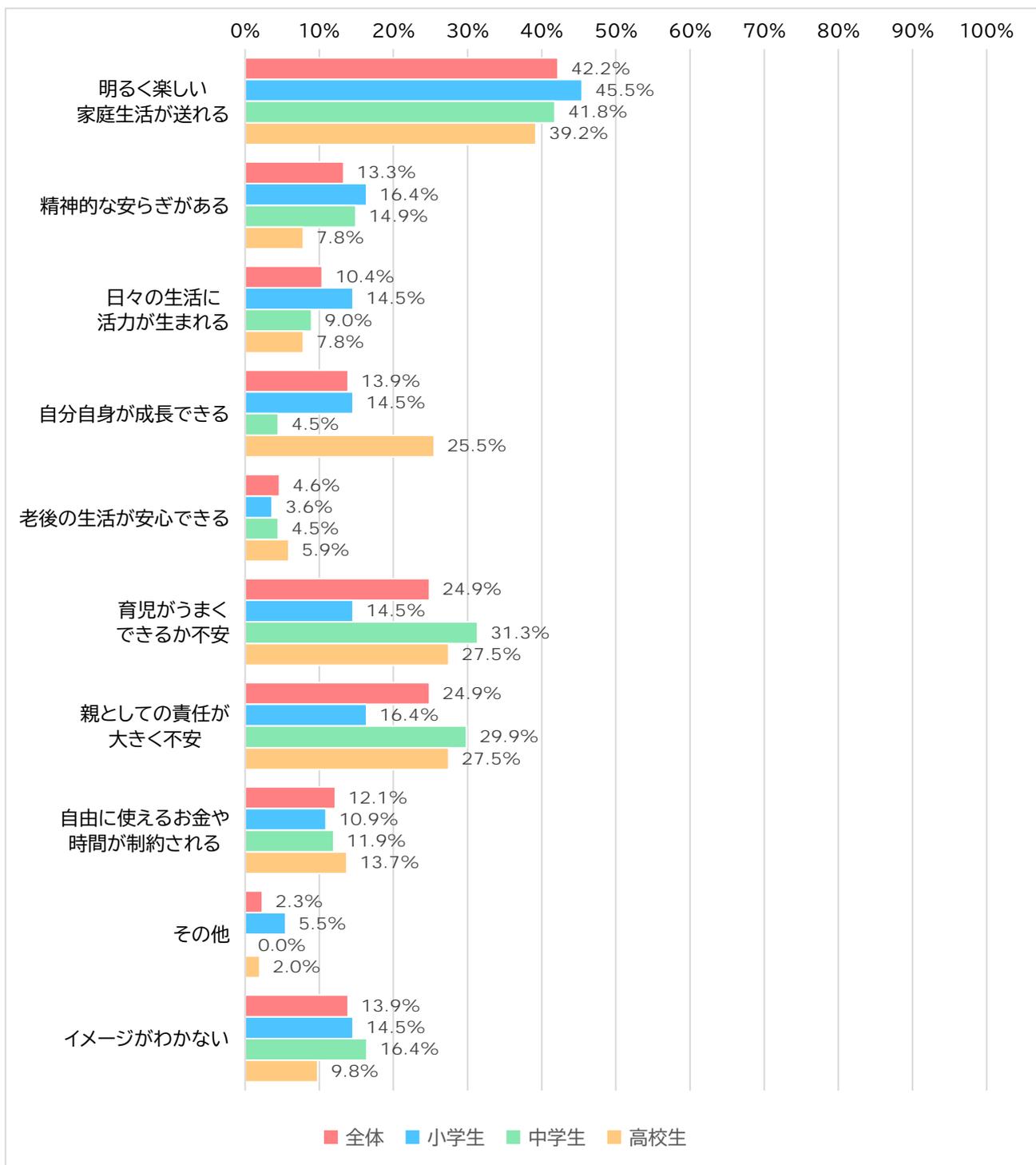


問6：「子育て」という言葉を聞いて、あなたはどのようなイメージを持ちますか。
ふくすうせんたく
【複数選択】

いずれの年代でも「明るく楽しい家庭生活が送れる」と回答した割合が最も高い結果となりました（全体42.2%）。

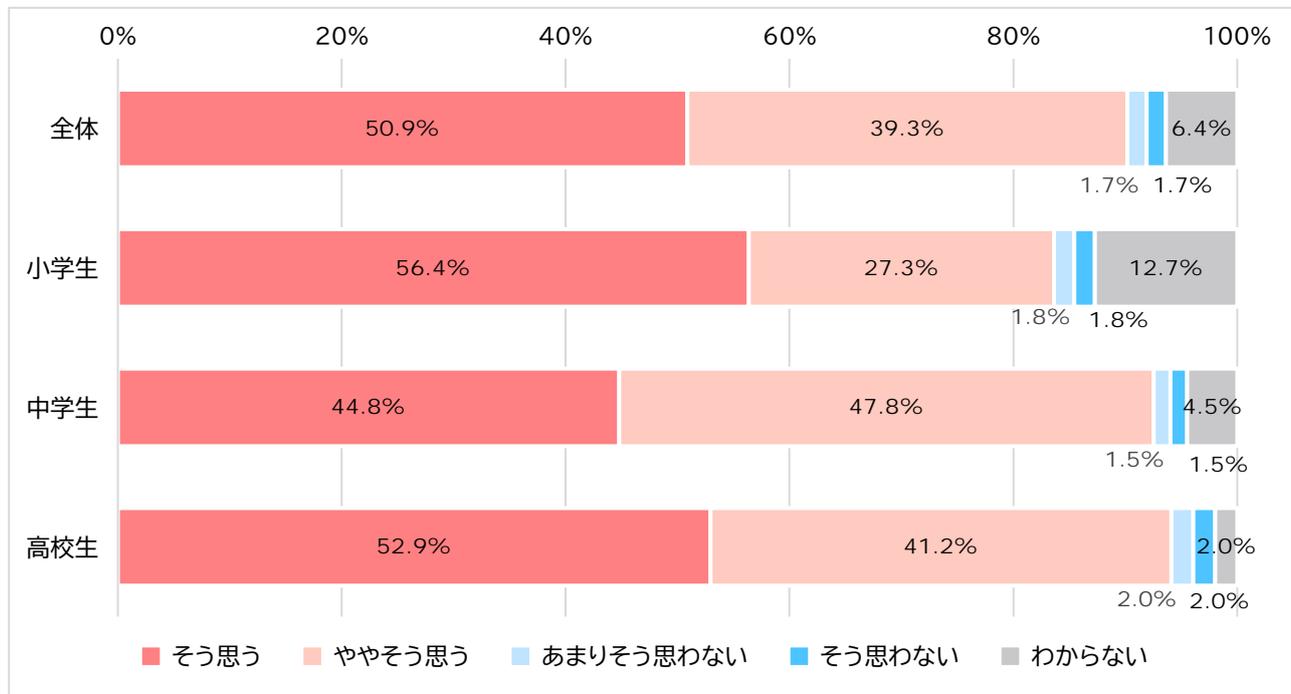
前向きな回答ではほかに「自分自身が成長できる」（全体13.9%）、「精神的な安らぎがある」（全体13.3%）を選んだ人が多くいました。

心配に関する回答としては「育児がうまくできるか不安」、「親としての責任が大きく不安」（いずれも24.9%）が多く、特に中学生・高校生が高い割合となりました。



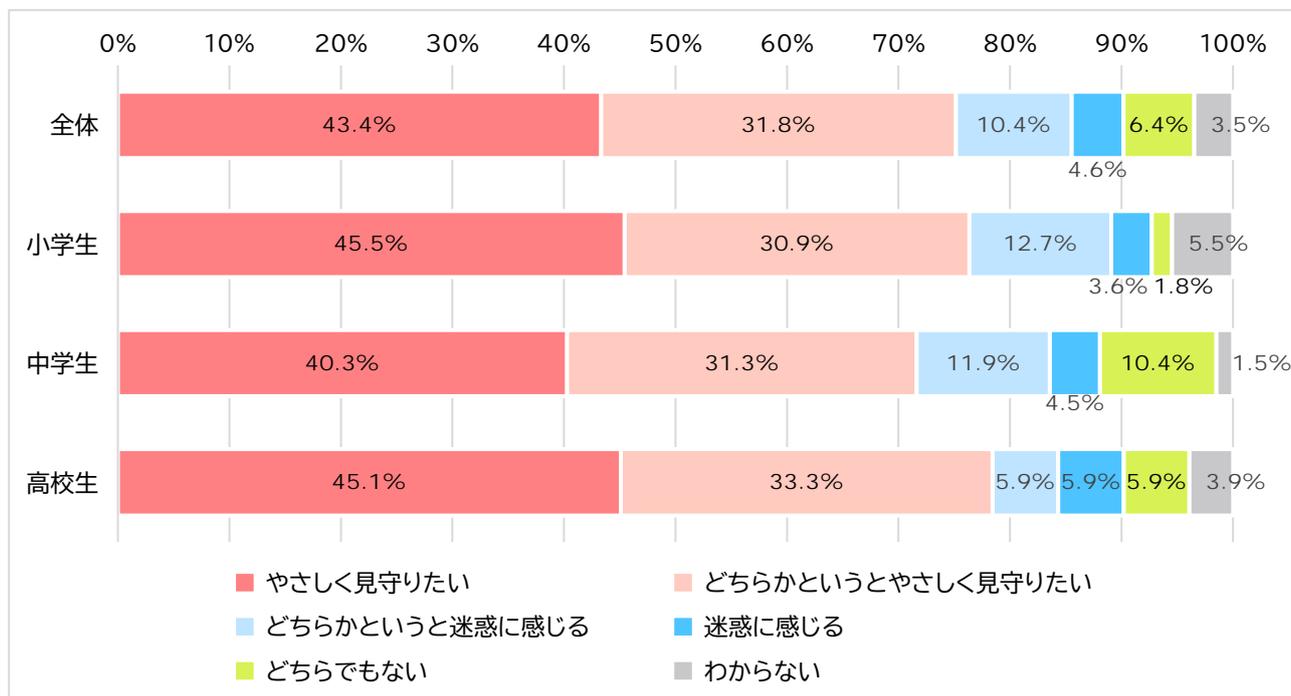
問7：あなたは、まちで小さな子どもを連れた親子が困っていたら、声をかけたり、何かできることがあれば手助けしたりしたいと思いますか。

「そう思う」「ややそう思う」との回答が全体で約9割を占め、手助けをしたいという意識が強いことが分かりました。



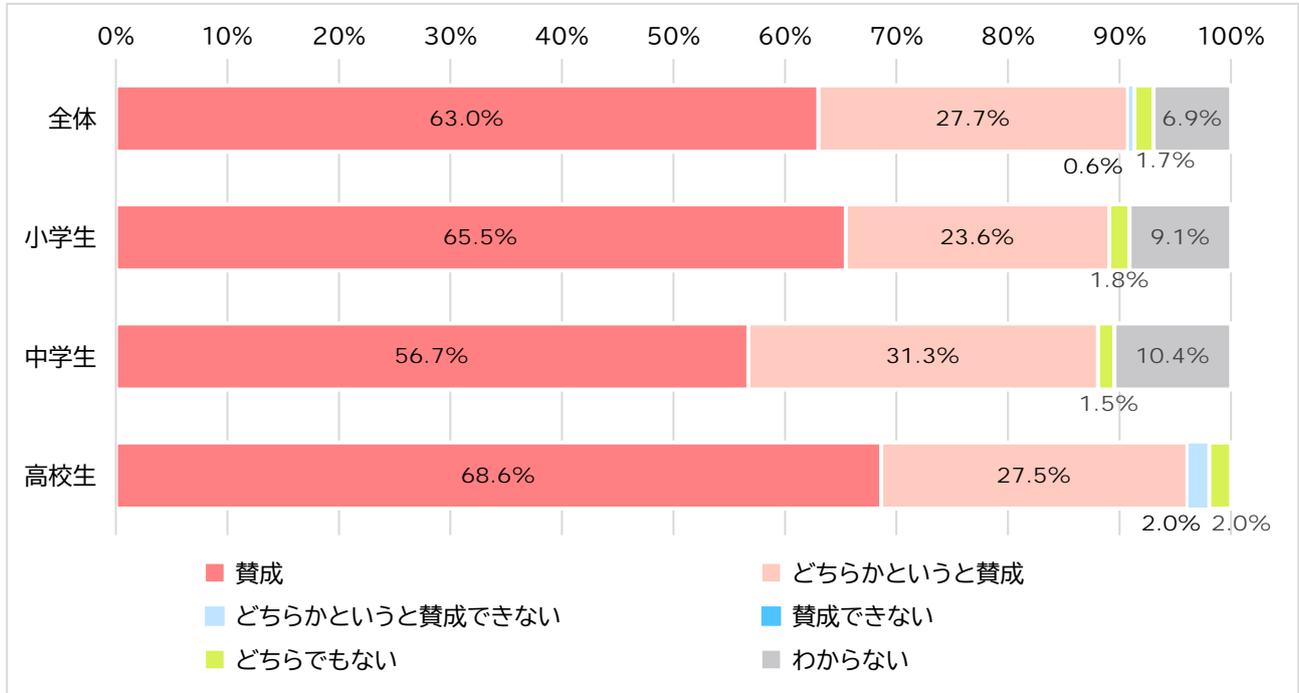
問8：あなたは、まちで小さな子どもが大きな声で泣いたり、騒いだりしていたとき、どのように感じるとお考えですか。

「やさしく見守りたい」「どちらかというやさしく見守りたい」との回答が7割を占める一方、^{めいわく}迷惑に感じるという意見も一定数あり、^{いっていすう}問7と比べて^{けいこう}高い傾向でした。



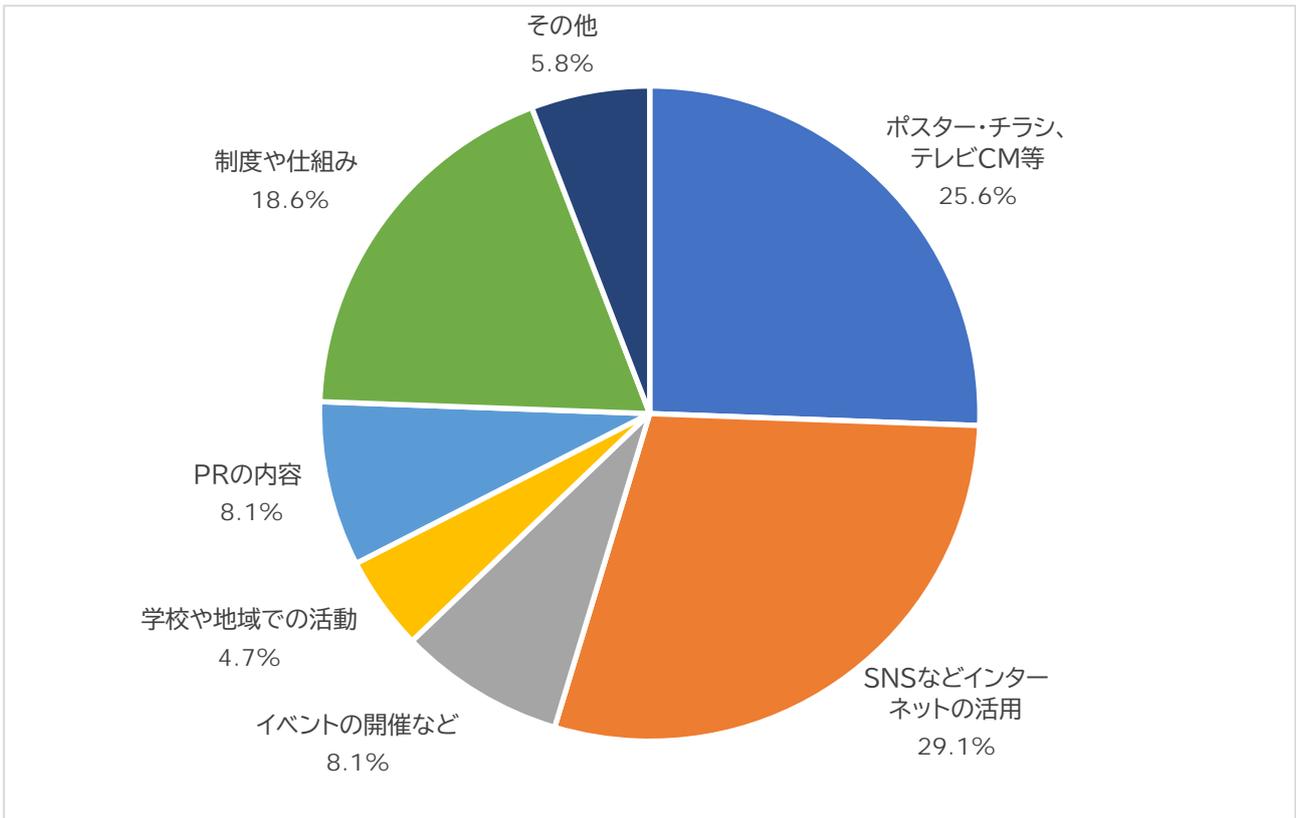
問9：あなたは、「結婚、妊娠、子ども・子育てに寛容な社会」、「社会全体で子育て世帯を応援していく」といった考え方について、どう思いますか。

どの年代も「賛成」が5割以上、「どちらかという賛成」が3割弱あり、肯定的な回答が多くを占めました。



問 10：もしあなたが、「結婚、妊娠、子ども・子育てに寛容な社会」、「社会全体で子育て世帯を応援していく」といった考え方を広く理解してもらうための PR をするとしたら、どんな方法が良いと思いますか。 【自由記述】

全体で 79 人から意見が寄せられ、うち 25.6%はポスターやテレビCM等による方法、29.1%が SNS 等のインターネットを活用した PR のアイデアでした。また、現在の制度や仕組みに対する意見が 18.6%ありました。



分類	年代	意見
ポスター・チラシ・テレビCM等	小学生	ポスターを作る
	小学生	今みたいに地下鉄とかで広告しているのはいいと思う。
	小学生	駅や電車、バス、学校、保育園、駅前施設等にポスターを掲示する。
	小学生	ポスターを作って、いろんな場所に貼る
	小学生	張り紙や呼びかけを学校や公共施設で行う。
	小学生	チラシを小学校を経て配る。
	小学生	色んな人に知ってもらえるようにワクチンの時のようにテレビで流す
	小学生	TV CM ニュース番組
	小学生	CMを放送する。 ポケットティッシュを配ってそこに紙を入れておく。 議員さんに宣伝してもらう。
	小学生	広告
	中学生	ポスターの作成 福祉(補助金制度)の充実を PR 学校の先生たちからの情報提供

分類	年代	意見
ポスター・チラシ・テレビCM等	中学生	病院や、施設など、必要とするひとの目に入るところにポスターを設置する。広告を流す。
	中学生	cmで放送する（なるべく兵庫県出身の人を起用）
	高校生	ポスターを駅の目に付きやすい場所に貼る
	高校生	人の往来が多い駅の電子掲示板で宣伝すると見る機会が多いと思います。はばタン pay や催し物など県民が興味のある事柄と一緒に宣伝するのも広まりやすいと思います。
	高校生	街で、困っている人に出会っても、色んなことを考えて、声をかけづらかったりすることもある。公共機関などに、椅子を譲るシールが貼られているみたいに、街のあちこちに、困っている人を助けるみたいな、呼びかけるポスターがあれば、行動できる人もいるんじゃないかと思う。
	高校生	テレビCMで県が子供に対してどのような事をやっているのか説明する
SNS等の活用	小学生	SNSなどで広める
	小学生	インスタなどでわかりやすい映像。
	小学生	動画で紹介する
	小学生	YouTubeをうまく活用する。
	小学生	斎藤知事にYouTubeやXで発信してもらいたいと思います。内容はみんなで考えて、若者を応援してくれる知事だから発信力があると思います。
	中学生	SNSを活用して、インフルエンサー達にわかりやすく広めてもらう。
	中学生	snsやyoutubeで短いストーリーを作り、子育てに優しいとは、、、どんなことかを具体的に言語化、映像化してみせるのがいいと思う。皆んな、優しい社会であってほしいと考えていると思うがどうしたらいいか、わからない人も多く、具体例を作ることでもわかりやすく、理解しやすいと思うからです。
	中学生	SNSを活用して、具体的なイメージをさらに表現して、動画制作などを行い、発信していったらいいと思う。
	中学生	SNSで子育て支援の発信をしたり、子育て世帯の現状(良いことも悪いことも)を発信して知ってもらおう。
	中学生	SNSでのPR
	中学生	SNS等を活用したcm
	中学生	SNSなどで発信！
	中学生	インスタとか、みんなが簡単に見れるものでPRしたらいいと思う
	中学生	若い世代が利用しているYouTubeやインスタグラムなどSNSを通して
	中学生	Instagramとかならみんな見ると思う
	中学生	Instagramなどを利用する
中学生	若い人が、インターネットなどで広い世代に伝えられるようにしたい	
高校生	SNSやWebCMの活用	
高校生	SNSなどを使って、身近な人から話を聞く。 有名すぎる人だと実感がわからないので、ごくごく平凡な感じがいいと思います。	

分類	年代	意見
ポスター等 + SNS等の活用	小学生	ネットやテレビを使って政策を報告する。
	小学生	まず、具体的な政策を掲げることが大切だと思います。今から子育てをしていく10代～20代の若い人達にアピールする為に、インターネットやSNSで活動を広めていくことが必要だと思います。Xやインスタグラム、兵庫県出身の有名人（10代20代30代）に協力して発信していく事も大切だと思います。訳は、親しみのある人や関心のある人に言われると、説得力が上がると思うからです。 高齢者の方にも、認知してもらう必要があると思います。 今は、少子高齢化も進んでおり、高齢者の方にもしっかりと知ってもらう為に、神戸新聞や回覧板、公会堂等に広告を貼り付けると多くの方の耳にも入ってくると思います。 また、このモニター募集をしてほしいです。よろしくお願いします。ありがとうございました！
	高校生	テレビで取り上げてもらう。 SNSを活用する。
	高校生	紙媒体やデジタルなどで多くの人の目にとまる様に公務員が工夫するのが良いと思います。 このご時世特定の政治屋やタレント、マスコミを使うべきではないです。
	高校生	誰の目にも触れて、心に残るようなPRをするためには、公共の場所での広報活動やテレビコマーシャル、SNSを使った広報活動が効果的だとは思いますが、もっと世代や家族構成も越えて見られるようなPR方法を考えていくべきではないかと思う。例えば、スーパーやコンビニのレシートに広告をつける等ができればいいのではないかと。
イベント	小学生	イベントを開く
	小学生	イベントとか人が多いところでアピールする。
	小学生	色んなイベントをする。混雑しないように予約制にする。
	中学生	子育てに関するイベントを行う
	高校生	自己体験型のイベントを開く
	高校生	高校などこれからの人たちに向けて講演をするアンケート
	高校生	若者が集まるイベントでブースを設けたり、スマホでできるクイズなどをつくる。また、学校でこのようなことを考える時間を設ける。
学校や地域での活動	小学生	学校の授業でやって地域で発表することをしたらいいとおもう
	小学生	私は小さい子供は大好きだけど、産むのはめちゃくちゃ痛い知っているんで産むかは分からないし、結婚もするか分かりません。小学生の自分にはイメージが全くわからないけど、高校卒業のタイミングや、大学卒業のタイミングで社会に出る前に兵庫県はこういう考えだよと教えてもらっていたら、頭に残るかなと思いました。 兵庫県の対策、神戸市の対策など冊子にまとめて渡してもらえたら読むのではないのでしょうか。 snsより紙に字が書いてあるプリントの方が頭に残るかなと思います。
	高校生	子どもをかけがえのないものとして地域で見守る地域活動に皆で参加する。今の地域は隣近所との交流はほぼありません。だから、難しいとは思う。
SNS等、学校や地域での活動	小学生	SNSで情報を発信したり地域で定期的に活動したりする。

分類	年代	意見
PRの内容	小学生	みんな生まれた時は赤ちゃんだったことを思い出してもらおう。助けてもらわなかったら大きくなれなかったから。
	小学生	子育ての良いところと悪いところを両方もしっかりと伝えていくのが良いと思います。
	中学生	実際に暮らしている人の話を聞く時をつくる。
	中学生	みんなが助け、助けられる輪を作ろう
	高校生	子育て世帯サポート day のようなものを作って、その日に各メディアなどが子育てをしている家庭に取材をしたりし、徐々に子育ての大変さなどをアピールしていくのがいいと思います。
	高校生	家族形態編隊ゴレンジャー的な紹介で。 単身→結婚→子育て→老後 単身→コミュニティ→仲間と共に老後を な感じで。 思いつきですみません。
	高校生	子供医療の充実をPRする。高校生まで適用されることになって親はとても喜んでいました。
制度、仕組み	小学生	高校無償化の兵庫にしてほしいです
	小学生	授業料無償化や、結婚、出産、その他付随する領域に助成金を補助して、その告知をPRして周知する。
	小学生	子育てするのにお金がかからないこと。こどもを育てるのに、お金が心配。本で調べたけれど幼稚園とかで働く人の給料が少ないことが問題だと思います。
	小学生	公共交通機関に子連れ優先エリアを作る
	小学生	大きい商業施設の中に子どもを預かってくれたり相談できる人が常にいる場所があれば行きやすいと思う
	小学生	建物や仕事場、店等を増やしたりしたらいいと思う
	小学生	お互い助け合える仕組み作りを広める
	中学生	結婚応援よりも、子どもが学校へ行くのが無料になってほしい！ 得意な科目が理数だけでも進学できる高校ができてほしい トランスジェンダーの政策を進めてほしい
	中学生	高校生も公立だけでも学費免除する。
	中学生	子供がたくさんいても子育てがしやすいように兵庫県がサポートする。子供が育てられないと感じないようなサポート。特に子供が多い家庭でも進学に悩まないように。
	中学生	中学・高校の授業に保育を必須にして、県民全体の育児能力を高めるのが良いと思います。
	中学生	・子ども，大人も医療機関が揃っている ・子ども向けのイベントがよくある ・子どもも大人も楽しいスポットがたくさんある
	高校生	僕は一歳から保育園に行っていましたが、直ぐに風邪を引き毎月病院へ行っていた。1番風邪をもらってくる一歳から保育園までは医療費を無料にする。
	高校生	妊娠・出産のときのお金

分類	年代	意見
制度、 仕組み	高校生	結婚するのも子供を産むのも自己責任論や自業自得と言われ、孤独に育児をしなくてもいいよ、育児経験のある先輩や専門家である保育士、保健師が色々な場で活躍すると社会を作りましょう！また自分の時間やお金を減らしても結婚子育てには魅力があるという事が分かるよう、子育てを頑張ってきた女性が働きたいと思った時に働けるような、家事や子育てを両立出来る職場環境を作ります！今後絶対必要になる保育士や介護士は看護師と同様もしくは公務員並みの待遇にしたら良いと思います！
	高校生	子どもたちが学校に通うのが楽しみになるような企画 給食に週一回お菓子を出してあげるとか
その他	小学生	困ってる人や、子どもが困っていたら、その人たちを幸せにして、あげたいです。
	中学生	保育園の声がうるさいとかいう苦情なんか腹が立つ
	中学生	またピンと来ない質問が多かった
	中学生	わかりません
	高校生	わからない